

第4回 大和高田市立病院建替え整備基本構想策定検討委員会 議事録

【日 時】 令和5年7月20日（木）15：00～16：00

【場 所】 大和高田市立病院放射線治療棟3階大会議室

【出席者】

・委員

谷河照美（委員長）	桒田義英（副委員長）	山田全啓	前之園晃幸
上田保秀	小野貴広	野上恵嗣	田丸勝巳
木山猛	原田忠夫	中谷真士	赤井幸男

・事務局

中谷敏也	向川智英	川口千晴	安川雅清
岡本千賀子	川村伸治	上田直樹	勝本安彦
中本有樹			

【欠席者】

・委員

酒本將稔	飯尾美和	田中義久
------	------	------

【傍聴者】

奈良県福祉医療部医療政策局地域医療連携課職員 1名

【資 料】

次第

[資料1] 大和高田市立病院新病院整備基本構想書(案)

※第4回新病院整備基本構想策定検討委員会（配布資料）

[資料2] 「大和高田市立病院新病院整備基本構想（案）」に対するご意見まとめ

[資料2（要約版）] パブリックコメントでのご意見の要約

[資料3] 令和5年6月第3回大和高田市議会定例会での市立病院に関する質問等について

[資料4] 市立病院に関する特別委員会名簿

【議事】

0. 開催にあたって

- ・事務局より、配布資料の説明。
- ・今回も委員長を谷河委員として進める。(事務局)
- ・委員長より開催にあたっての挨拶を行った。

1. 新病院整備基本構想書(案)の確認について

- ・事務局より、第3回目の委員会は書面開催の旨と、今回配布資料について説明。
→配布している基本構想書(案)には、第3回目に配布した資料に、その後の変更内容を反映させた内容を追記している。(事務局)

[修正箇所]

- 20 ページ 精神疾患に対する取り組みについて追記
- 24 ページ 訪問看護ステーションについて事業を継続する方針である旨を追記
- 25 ページ 想定外来患者数に対する補足文章を追記
- 28 ページ 施設整備方針の基本的な考え方のうち、「施設・設備の充実」に関する文章の修正
- 28 ページ 施設整備方針の基本的な考え方に、「早期の実現性」の項目を追記
- 28 ページ 施設整備方針の移転候補地の選定経緯について、文章を修正
- 32 ページ 移転候補地の概要内のアクセスについて文章を追記
- ・基本構想書(案)については一部の修正はあるものの、医療機能に関する記載については基本的には変更は行っていないと認識いただきたい。(委員長)
- ・委員会として、追記・更新部分について了承されたとする。(委員長)

2. 大和高田市立病院建替え整備事業 市民説明会の報告について

- ・事務局より、5月21日に開催した市民説明会について報告。
- ・参加者は113名、アンケートは82名分が提出された。
移転候補地に近い高田校区からの参加者が半数近くあった。(事務局)
- ・参加者からの主な意見としては次の通り。(事務局)
 - 現地建替えは無理なのか？
 - 移転先が旧市役所庁舎跡地ではだめなのか？
 - 移転候補地の地元への説明(騒音、交通渋滞などの生活環境への影響)
 - 街の賑わいと病院の関係性
- ・アンケート調査の結果を踏まえて、駅前に病院が来ることに対する住民の方の不安感の解消、説明不足という意見を払拭できるような対応を行っていききたい。(事務局)
- ・市民全体に向けた説明会での意見として、参考にしながら今後の検証に活かしていきたい。(委員長)

3. 「大和高田市立病院新病院整備基本構想書(案)」に対するパブリックコメントについて

・事務局より、6月5日～25日に実施したパブリックコメントの内容について報告。

・パブリックコメントに寄せられた主な意見としては次の通り。(事務局)

JR 高田駅東側に病院を整備することに対する意見

産業会館についての意見

旧市役所庁舎跡地についての意見

現在地での再整備についての意見

病院の再整備についての意見

その他の場所での再整備についての意見

看護学校についての意見

住民説明についての意見

地域医療支援病院を目指すことについての意見

市の取り組みについての意見

・パブリックコメント内に質疑内容が記載されている項目については、市のホームページに回答を掲載するが、掲載前に本委員には郵送で共有する予定。(事務局)

〈質問内容〉

・委員：

パブリックコメントでの意見のほとんどは医療に関するものではなく、再整備候補地についてのものが多い。それらの意見についてしっかりと返答し、反映いただきたい。

市民説明会の参加人数は100人超ということで、関心が高いと考えてよいのか？

また、医療についてのコメントがないということは、現在の病院で提供している医療面には問題はないという評価と考えてもよいと思う。

→市民の方からの関心は高いと感じている。

指摘の通り候補地に関する内容が多く、住民の方への説明はしっかりと行っていきたいと考えている。(事務局)

・委員

病院という独自性を考慮した場合、移転新築の方が再整備の効率性が高いと考える。あとは交通の便への考慮も検討していかないといけないため、次回の市民説明には分かりやすい内容で話すべき。病院の再整備自体には賛成の方が多いので、専門家の意見を聞きながら、総合的に進めていってほしい。

4. 令和5年6月第3回大和高田市議会定例会での市立病院に関する質問等について

・事務局より、6月議会での市長の所信表明や議員からの意見内容について説明。

・市立病院の建替えに関する特別委員会が立ち上がることとなった。

これからこの委員会で病院再整備について協議を行っていくこととなる。(事務局)

5. 今後の大和高田市立病院建替え整備基本構想策定検討委員会について

- ・事務局より、今後の委員会の取り扱いについて相談。

これまで本委員会では JR 高田駅東側への新病院の移転に向けて協議を行ってきた。

県知事の交代、市民説明会でのご意見、パブリックコメントでのご意見、市議会でのご意見を踏まえて、今後改めて移転地について協議を行っていく予定である。

また、特別委員会での現地建替えの検証の必要性なども提示されることが予測されており、再検証の結果が出るまで、本委員会を一度休会してはどうかと考えている。

現地建替えの検証については、必要な予算の確保もしていきたいと考えている。(事務局)

- ・県知事と市長との対談でも建物整備についてはさらに検証の深堀について意見が出ている。

ただし医療サービスの内容については、大きな問題はないと考えている。(委員長)

- ・どのくらいの休会となりそうか？(委員長)

→具体的な目途が立っているわけではないが、現地建替えの検証をしっかりと行うとなるとしばらくは時間がかかる。年内にまとめきれるものではないと考えている。(事務局)

→しっかりと検討を行って、基本構想書内の施設整備方針について追記していく形になるという認識でいる。(委員長)

6. その他

- ・県としては、市立病院の再整備については前向きに検討を進めてほしいと思っているが、県知事の変更に伴い、県側の施策も検証に入っている背景もある。

地域医療支援病院の認定についても市民説明を行い、理解を促してほしい。(奈良県職員)

- ・次回以降については、今後の建設地検証の状況を逐一委員には報告しながら、然るべき時期に開催していきたいと考えている。(事務局)